

付録：アンケート調査票

「沿岸域管理に関するアンケート調査」ご協力をお願い

春寒の候 皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

国土技術政策総合研究所（国総研）は、住宅・社会資本分野の政策研究を行う国の研究機関として、平成13年4月に設立されました。近年沿岸域において、災害の発生や藻場・干潟の喪失、砂浜の減少、水質の悪化、海域における利用者間の衝突など、環境・防災・利用の側面から様々な問題が生じています。また、大規模浮体（フロート）や海洋風力発電等、沿岸域での新たな開発・利用の形態が生じています。さらに、地球温暖化に伴う海面上昇等による国土保全への影響も懸念されます。そこで、国総研では、様々な沿岸域の問題に対応した、望ましい沿岸域管理のあり方をさまざまな視点から研究し、政策の形成を支援しています。その一環として、この度、横浜市金沢区にお住まいの方々1,000名を対象に「沿岸域管理に関するアンケート調査」を実施させていただくことに致しました。この調査は、沿岸・海洋と生活のかかわりについて、皆様の関心やお考えなどをお伺いし、今後の沿岸域管理のあり方に反映させることを目的として行うものです。ご多忙中、誠に勝手なお願いとは存じますが、調査の趣旨をおくみとりいただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

お手数ですが、各項目にご記入の上、アンケート用紙を同封の返信用封筒に入れ、**4月30日頃**までにご投函ください。また、返信用封筒と併せて、同封の**返送確認ハガキ**も別途ご投函ください。私どもでは、およそ10日後をめどに、皆様に再度返送のお願いをさせていただき予定しております。その際に、既に返送された方に催促する非礼を避けるため、この返送通知ハガキによって返送された方のお名前を確認させていただきますので、ご協力をお願い致します。

なお、調査対象者として貴世帯にお願いすることになりましたのは、この地域の縮図となるよう統計学的方法で決めさせていただいたもので他意はございません。また、結果は統計的な資料にまとめて発表いたしますので、皆様ひとりひとりの意見が公表されることはありません。ご安心の上、率直なご意見をお聞かせくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

平成18年4月

国土交通省 国土技術政策総合研究所
ホームページアドレス <http://www.nilim.go.jp/>
沿岸海洋研究部 沿岸域システム研究室

ご記入に際してのお願い

回答は、**ご家族の中心となられている方や家事を担当されている方**にお願いします。

この調査は無記名ですので、氏名・住所の記入は必要ありません。

ご記入したアンケート用紙を同封の封筒に入れて、**平成18年4月30日頃までに**ご投函ください。

また、返信用封筒と併せて、同封の**返送確認ハガキ**も別途ご投函ください。

この調査は、**仮想評価法という方法により**、沿岸域政策を経済的に評価することを調査目的の一つとしておりますので、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

（お問い合わせ先） 国土交通省 国土技術政策総合研究所

沿岸海洋研究部 沿岸システム研究室（担当：翟^{さい}）

〒239-0286 神奈川県横須賀市長瀬3-1-1

046-844-5025（直通） Fax 046-844-5074

Eメールアドレス：zhai-g92y2@ysk.nilim.go.jp

1 皆様の「沿岸・海洋とのかかわり」についてお伺いします。

問1 あなたは、プライベート時に沿岸・海洋でどのような活動を行っていますか。（当てはまるもの全てに ）

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1. 水泳・水遊び | 7. ヨットやサーフィンなどの水上スポーツ |
| 2. 釣り | 8. キャンプ |
| 3. 潮干狩 | 9. 祭りや伝統行事 |
| 4. 散策 | 10. 沿岸域のレストランでの飲食 |
| 5. 自然観察 | 11. その他があれば、ご記入ください：_____ |
| 6. 野球・テニスなどのスポーツ | |

問2 あなたは、プライベート時に沿岸・海洋でどの程度活動をしますか。（1つに ）

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| 1. まったくしない | 2. たまにする | 3. ときどきする |
| 4. よくする | 5. 頻繁にする | 6. わからない |

具体的に、その回数をご記入ください：_____回/年

問3 あなたは、春、夏、秋、冬のいつ海に良く行きますか。（当てはまるもの全てに ）

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 春 | 2. 夏 | 3. 秋 | 4. 冬 |
|------|------|------|------|

問4 あなたは、「沿岸域」という言葉からイメージするのは何ですか。（当てはまるもの全てに ）

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 自然のままの砂浜（白砂青松） | 8. 活気のある漁港 |
| 2. 自然のままの干潟 | 9. 煙突の林立する工業地帯 |
| 3. 岬や岩礁地帯 | 10. ヨットなどが係止めされたマリーナ |
| 4. 魚釣り等ができる磯や防波堤 | 11. 大勢の人で混雑する海水浴場 |
| 5. 散策や休憩のできる海浜公園・緑地 | 12. ゴミや油の浮いている沿岸域 |
| 6. たくさんの旅客船や貨物船でにぎわう港 | 13. 津波や台風が来襲した時危険なところ |
| 7. 多数の人が集まるショッピング・レストランゾーン | 14. その他 |

問5 あなたは、「沿岸域」の範囲を沿岸線からどの範囲内とイメージしますか。（1つに ）

- | | | |
|---------|--------|----------|
| 1. 50m | 4. 1km | 7. 8km |
| 2. 100m | 5. 2km | 8. 10km |
| 3. 500m | 6. 5km | 9. 分からない |

問6 あなたは、10年程前と比較して沿岸域の環境はどうなったと思いますか。問6-1～問6-9のそれぞれについてお答えください。

問6-1 海の水質についてどうでしょうか。(1つに)

- 1.悪くなった 2.変わらない 3.良くなった 4.分からない

問6-2 海面のゴミや油についてどうでしょうか。(1つに)

- 1.増加した 2.変わらない 3.少なくなった 4.分からない

問6-3 砂浜のゴミについてどうでしょうか。(1つに)

- 1.増加した 2.変わらない 3.少なくなった 4.分からない

問6-4 沿岸域の松林についてどうでしょうか。(1つに)

- 1.増加した 2.変わらない 3.少なくなった 4.分からない

問6-5 沿岸域の海草についてどうでしょうか。(1つに)

- 1.増加した 2.変わらない 3.少なくなった 4.分からない

問6-6 沿岸域の生き物についてどうでしょうか。(1つに)

- 1.増加した 2.変わらない 3.少なくなった 4.分からない

問6-7 沿岸域の砂浜についてどうでしょうか。(1つに)

- 1.減少した 2.変わらない 3.広がった 4.分からない

問6-8 堤防やブロックを含む沿岸域の景観についてどうでしょうか。(1つに)

- 1.悪くなった 2.変わらない 3.よくなった 4.分からない

問6-9 沿岸域への接近についてどうでしょうか。(1つに)

- 1.困難になった 2.変わらない 3.容易になった 4.分からない

問7 あなたは、10年程前と比較して沿岸域の自然災害の発生頻度はどうなったと思いますか。下記の自然災害に対してそれぞれお答えください。(各項目に対して1つに)

	1.多くなった	2.変わらなかった	3.少なくなった	4.分からない
1.地震	1	2	3	4
2.高波・津波	1	2	3	4
3.洪水	1	2	3	4
4.台風	1	2	3	4

問 8 あなたは、ご自宅が将来、自然災害で被害を受ける可能性はどの程度だと思いますか。下記の自然災害に対してそれぞれ**1つ数字**を選んで下さい。

	5年に 1回	10年に 1回	20年に 1回	50年に 1回	100年に 1回	100年以 上に 1回	将来にわ たり発生 しない	分から ない
1.地震	1	2	3	4	5	6	7	8
2.高波・津波	1	2	3	4	5	6	7	8
3.洪水	1	2	3	4	5	6	7	8
4.台風	1	2	3	4	5	6	7	8

問 9 あなたは、**10年程前**と比較して、沿岸域での住民・企業の社会経済活動はどうなったと思いますか。下記の各項目それぞれについて**1つ**を選んでお答えください。

	盛んになった	変わらない	少なくなった	分からない
1.水泳・水遊び	1	2	3	4
2.釣り	1	2	3	4
3.散策	1	2	3	4
4.自然観察	1	2	3	4
5.野球・テニスなどのスポーツ	1	2	3	4
6.サーフィンなどの水上スポーツ	1	2	3	4
7.キャンプ	1	2	3	4
8.祭りや伝統行事	1	2	3	4
9.沿岸域のレストランでの飲食	1	2	3	4
10.漁業	1	2	3	4
11.工業	1	2	3	4
12.港湾工事	1	2	3	4

問 10 沿岸域の環境問題、自然災害と沿岸域の利用（例えば、漁業、海水浴）は、互いに密接に関わっています。あなたは、今後の沿岸域管理はどのように進めるのがよいと思いますか。（**1つに**）

1. 水質や景観などの沿岸域の環境問題を優先的に解決すべき
2. 地震や高波などの自然災害の軽減策を優先的に実施すべき
3. 開発などを促進し、沿岸域を充分に開発・利用すべき
4. 漁業を振興すべき
5. 分からない

問 11 砂浜の保護、海の水質の改善、堤防や護岸の建設、マリナーなどの海洋性スポーツ施設や海浜部の公園・緑地の整備などの沿岸域の計画・開発・管理について、行政機関、専門家だけではなく、住民を交えて議論を行うべきという意見があります。このような意見についてのあなたのご自身の考えをお聞かせください。

問 11-1 あなたは、沿岸域開発・管理に住民が参加するシステムを作るべきだと思いますか？
(1つに)

1 . そう思う 2 . どちらともいえない 3 . そう思わない

問 11-2 あなたは、このような議論に参加してみたいと思いますか？ (1つに)

1 . そう思う 2 . どちらともいえない 3 . そう思わない

問 12 今現在の沿岸域管理についてお考えを伺います。

	まったくそう思わない	あまりそう思わない	どちらともいえない	ややそう思う	非常にそう思う
(1) 沿岸域管理に 住民が参加できる システムができていると思いますか？	1	2	3	4	5
(2) 沿岸域に関する 情報が十分に公開 されていると思いますか？	1	2	3	4	5
(3) 行政機関の職員に沿岸域に関して何か質問するといつも 正直に 答えてくれると思いますか？	1	2	3	4	5
(4) 沿岸域の管理は 効率的 になされていると思いますか？	1	2	3	4	5
(5) 沿岸域の開発や環境保護や自然災害の軽減のための施策が 公平かつ統合的 になされていると思いますか？	1	2	3	4	5
(6) 沿岸域の管理は、 法律にのっとり しっかりなされていると思いますか？	1	2	3	4	5
(7) 沿岸域管理は 常に行政・住民などの利害関係者の合意を求めよう としていると思いますか？	1	2	3	4	5

問 13～問 15 は仮想的な状況を想定した質問ですが、回答に当たっては、新たな費用負担の仕組みが導入されると想定してお答えください。また、仮に各事業（政策）の実施期間をおおよそ 20 年間とします。なお、新たな負担は、あなたの家計に影響を与えるということを念頭においてご回答ください。

問 13 仮に、海岸線から 50 キロ離れた内陸部が、海辺から遠いことを除いて、今あなたの住んでいるところと全く同じ生活環境（交通、学校、図書館、商店、景観、近隣関係など）を有し、また、今の家と全く同じ条件（面積、土地など）の住宅を無料で提供し、引越しのすべての作業は無料でやってくるとします。さらに、内陸部への引越しによる海辺への接近利便性の失いに対して、一回限りの補償が得られます。あなたは、その補償額が最低いくらなら引っ越して良いと思いますか。（1つに ）

- | | | | |
|-----------|-------------|-------------|-----------------|
| 1. 0 円 | 5. 1,000 万円 | 9. 7,000 万円 | 13. 2.5 億円 |
| 2. 50 万円 | 6. 3,000 万円 | 10. 1 億円 | 14. 3 億円 |
| 3. 100 万円 | 7. 4,000 万円 | 11. 1.5 億円 | 15. 3.5 億円 |
| 4. 500 万円 | 8. 5,000 万円 | 12. 2 億円 | 16. その他：_____億円 |

問 14 **沿岸域環境**を改善するためには費用がかかり、国民が費用を負担する必要があります。あなたは、沿岸域環境の改善・保護をどのように進めるのがよいと思いますか。（1つに ）

1. 現状より負担が増えても、さらにより環境を改善できる事業を進める
（1に回答された方は問 14- 1へ）
2. 現状の負担で、現状どおり進める
（2に回答された方は問 15へ）

問 14- 1 仮に、沿岸域環境問題の改善事業を強化し、沿岸域の環境を現状から 50%改善させるために基金をつくるとします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。基金は、強制的ではなく、あなたの意思で支払うかどうかを決めるものとします。（1つに ）

- | | | | |
|------------|------------|--------------|----------------|
| 1. 0 円 | 5. 2,000 円 | 9. 7,000 円 | 13. 25,000 円 |
| 2. 200 円 | 6. 3,000 円 | 10. 10,000 円 | 14. 30,000 円 |
| 3. 500 円 | 7. 4,000 円 | 11. 15,000 円 | 15. 35,000 円 |
| 4. 1,000 円 | 8. 5,000 円 | 12. 20,000 円 | 16. その他：_____円 |

問 15 **高波・津波などの被害**を軽減するための対策（例えば、護岸、建物補強）には費用がかかり、国民が費用を負担する必要があります。あなたは、自然災害対策をどのように進めるのがよいと思いますか。（1つに ）

1. 現状より負担が増えても、さらに自然災害対策事業を進める
（1に回答された方は問 15- 1へ）
2. 現状の負担で、現状どおり進める
（2に回答された方は問 16へ）

問 15- 1 仮に、建物の補強対策などを強化し、50 年に 1 回の**高波・津波が発生した場合の死亡率を現状の 10 万人につき 2,000 人から 10 万人につき 1,800 人に軽減させる**ために基金をつくるとします。あなたは年間いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。基金は、強制的ではなく、あなたの意思で支払うかどうかを決めるものとします。また、仮に各事業の実施期間をおおよそ 20 年間とします。（1つに ）

- | | | | |
|------------|------------|--------------|----------------|
| 1. 0 円 | 5. 2,000 円 | 9. 7,000 円 | 13. 25,000 円 |
| 2. 200 円 | 6. 3,000 円 | 10. 10,000 円 | 14. 30,000 円 |
| 3. 500 円 | 7. 4,000 円 | 11. 15,000 円 | 15. 35,000 円 |
| 4. 1,000 円 | 8. 5,000 円 | 12. 20,000 円 | 16. その他：_____円 |

問 15- 2 仮に、建物の補強対策などを強化し、50 年に 1 回の**高波・津波が発生した場合の死亡率を現状の 10 万人につき 2,000 人から 10 万人につき 1,000 人に軽減させる**ために基金をつくとします。あなたは**年間**いくらまでならその費用を負担しても良いと思いますか。基金は、強制的ではなく、あなたの意思で支払うかどうかを決めるものとします。また、仮に各事業の実施期間をおおよそ 20 年間とします。(1つに)

- | | | | |
|------------|------------|--------------|----------------|
| 1. 0 円 | 5. 2,000 円 | 9. 7,000 円 | 13. 25,000 円 |
| 2. 200 円 | 6. 3,000 円 | 10. 10,000 円 | 14. 30,000 円 |
| 3. 500 円 | 7. 4,000 円 | 11. 15,000 円 | 15. 35,000 円 |
| 4. 1,000 円 | 8. 5,000 円 | 12. 20,000 円 | 16. その他：_____円 |

問 16～問 19も仮想的な質問です。ただし、**問 13～問 15**とは異なり、あなたが最も望ましいと思う政策を各問の中から1つだけお選びください。

同じような質問が4問続きますが、海洋環境保護、自然災害軽減、経済開発の各項目と負担額について、それぞれ政策の重点内容と負担額が異なります。**問 16 を例に**、各選択肢の内容について説明します。

問 16 の沿岸域政策 1

- ・沿岸域政策 1 を実施すれば、**洪水による被害を受ける頻度は 50%軽減させ、公園やスポーツ施設など娯楽施設を 50%増加**させる。
- ・**海洋環境を現状のまま据え置く**
- ・以上の政策を実施するためには、**1人当たり年間 5,000 円を新たに負担する必要がある**

問 16 の沿岸域政策 2

沿岸域政策 1 とは別の組合せを示しています。

- ・沿岸域政策 2 を実施すれば、**海浜の松林や草花を 10%増加させ、高波・津波による被害を受ける頻度は 20%軽減させ、工業生産を 10%増加**させる。
- ・以上の政策を実施するためには、**1人当たり年間 1,000 円を新たに負担する必要がある**

問 16 の沿岸域政策 3 (現状)

従来通りの政策です。住民のみなさんが、新たな費用を負担していただく必要はありません。各政策の重点項目におけるそれぞれの定義は、下記をご参照ください。

1) 海洋環境

海洋の**自然環境**(海洋の水生動植物、海辺の陸生動植物の多様な生態系)と、海洋と人との関わりにおける**生活環境**(水質、水と緑の景観、沿岸域空間)を指します。沿岸域政策が海洋環境保護に重点を置くか否かは海洋環境の変化(例えば、ゴミの量、水質)に影響を与えます。

2) 自然災害軽減

この場合の軽減対象は、洪水や地震や高波・津波などによる被害を受ける頻度(例えば 50 年に 1 回)のことを指します。

3) 経済開発(抑制)

沿岸域の**経済活動**(漁業、工業、サービスなど)をいかに行うか、言い換えますと、促進するか抑制するかを指します。

問 16 下記の3つの沿岸域政策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの政策ですか？

	沿岸域政策 1	沿岸域政策 2	沿岸域政策 3(現状)
海洋環境の変化項目 と程度	現状	海浜の松林や草花 10%増加	現状
災害対策の優先項目 と程度	洪水被害頻度 50%軽減	高波・津波被害頻度 20%軽減	現状
経済開発(抑制)項目 と程度	娯楽施設 50%増加	工業生産 10%増加	現状
1人当たり年間負担	5,000円	1,000円	0円

あてはまる番号1つを
で囲んで下さい

1 .	2 .	3 .
-----	-----	-----

問 17 下記の3つの沿岸域政策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの政策ですか？

	沿岸域政策 1	沿岸域政策 2	沿岸域政策 3(現状)
海洋環境の変化項目 と程度	海の水質 50%改善	海面や砂浜のゴミ 10%増加	現状
災害対策の優先項目 と程度	地震被害頻度 10%軽減	地震被害頻度 50%軽減	現状
経済開発(抑制)項目 と程度	漁業生産 50%抑制	現状	現状
1人当たり年間負担	0円	1,000円	0円

あてはまる番号1つを
で囲んで下さい

1 .	2 .	3 .
-----	-----	-----

問 18 下記の3つの沿岸域政策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの政策ですか？

	沿岸域政策 1	沿岸域政策 2	沿岸域政策 3(現状)
海洋環境の変化項目 と程度	海面や砂浜のゴミ 50%減少	海面や砂浜のゴミ 20%減少	現状
災害対策の優先項目 と程度	台風被害頻度 20%軽減	洪水被害頻度 10%軽減	現状
経済開発(抑制)項目 と程度	漁業生産 50%増加	工業生産 20%増加	現状
1人当たり年間負担	2,000円	5,000円	0円

あてはまる番号1つを
で囲んで下さい

1 .	2 .	3 .
-----	-----	-----

問 19 下記の3つの沿岸域政策の中で、あなたが最も支持したいとお考えになるのはどの政策ですか？

	沿岸域政策 1	沿岸域政策 2	沿岸域政策 3(現状)
海洋環境の変化項目 と程度	海の水質 20%改善	海面や砂浜のゴミ 20%増加	現状
災害対策の優先項目 と程度	高波・津波被害頻度 20%軽減	台風被害頻度 50%軽減	現状
経済開発(抑制)項目 と程度	工業生産 20%抑制	工業生産 50%抑制	現状
1人当たり年間負担	1,000円	0円	0円

あてはまる番号1つで
囲んで下さい

1 .	2 .	3 .
-----	-----	-----

問 20 高波・津波の災害について、ご回答ください。(1つに)

1. 高波・津波の危険性のある沿岸域に住んでいても、その災害発生は許せないと思う(問21へ)
2. 高波・津波の危険性のある沿岸域に住んでいる以上、ある程度までならその被害を受容してもよいと思う(問20-1へ)

問 20-1 あなたが、「何とか受容できる」と思われる程度は、以下の項目のうちどれに最もあてはまりますか。(1つに)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 20年に1回程度 | 5. 500年に1回程度 |
| 2. 50年に1回程度 | 6. 1000年に1回程度 |
| 3. 100年に1回程度 | 7. その他() |
| 4. 200年に1回程度 | |

5 あなたの身の回りに潜んでいる様々な危険について、お考えをお聞きします。

問 21 あなたは、今まで下記の**災害・事件・事故**などによって被害を受けたり、身近に危険を感じたことはありますか。各項目に対して、危険を感じた度合いについて、**最もあてはまる数字に 印を1つずつ記入してください**（「まったく感じていない」を0点、「非常に感じている」を10点とする）。

	まったく感じていない	どちらともいえない	非常に感じている								
1.地震	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2.高波・津波	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3.台風	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4.豪雨	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
5.河川の氾濫	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
6.土砂崩れ・崖崩れ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
7.落雷	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8.環境汚染（ダイオキシン等）による発ガン	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9.地球温暖化	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10.稀少動植物の絶滅	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11.脳卒中	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
12.心不全	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
13.エイズ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
14.新型肺炎 重症急性呼吸器症候群（SARS）	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
15.狂牛病（BSE）	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
16.鳥インフルエンザ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
17.ガン	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

	まったく感じていない	どちらともいえない	非常に感じている
18. ガス爆発	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
19. 火災	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
20. 交通事故	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
21. 航空機事故	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
22. 労働災害	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
23. 強盗	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
24. 殺人・テロ	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
25. 麻薬	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
26. 原子力・放射線などの事故	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
27. インターネット被害	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
28. 遺伝子組み換え農作物の生態系への影響	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
29. 遺伝子組み換え食品の健康への影響	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		
30. その他に何か危険を感じるものがありましたら、具体的にご記入の上、 _____ をつけてください	0---1---2---3---4---5---6---7---8---9---10		

6 以下は、ご記入されているあなたご自身とお宅のことについてお聞きします。

問 22 性別 (1つに)

問 23 年齢

問 24 世帯員数(あなたご自身を含めて) 人

問 25 あなたのご職業は、次のうちどれにあたりますか。(1つに)

1. 会社員・役員 2. 公務員・教職員 3. 自営業 4. 農林業 5. 漁業
6. 主婦・主夫 7. 年金受給者 8. パート 9. 無職 10. その他

問 26 お差し支えなければ、あなたのお宅の世帯全体の年収(年金を含みます)をお聞かせ下さい。
*沿岸域管理を検討するために必要な質問項目です。なにとぞご了承ください。(1つに)

1. 0~200万円 2. 201~400万円 3. 401~600万円 4. 601~800万円
5. 801~1000万円 6. 1001~1200万円 7. 1201~1400万円 8. 1401万円以上

問 27 あなたの最終学歴について、お答えください。(1つに)

1. 中学校 2. 高等学校(旧制中学校) 3. 短大・高専・各種専門学校
4. 大学(旧制高等学校) 5. 大学院

問 28 あなたのお住まいについて、お答えください。(1つに)

1. 持地持家 4. 社宅・社員寮・官舎
2. 借地持家 5. 賃貸集合住宅
3. 借家 6. 分譲集合住宅

問 29 あなたのお住まいの構造について、もっともあてはまる番号に を1つつけたうえで、内に数字を記入してください。(1つに)

1. 一戸建てで 階建ての家に住んでいる
2. 集合住宅で 階建ての 階に住んでいる

問 30 あなたがお住まいの住居は、木造ですか。(1つに)

1. 木造 2. 非木造(鉄筋や鉄骨造りなど)

問 31 あなたは現在の場所に、生まれたときから住んでいらっしゃいますか。(1つに)

- 1 . 生まれたときから住んでいる 2 . 転入してきた

問 32 あなたは、現在の場所におよそ何年間住んでいらっしゃいますか。 内に数字を記入してください。 年間

問 33 あなたのお住まいは、海岸線までの直線距離は、どのくらいですか。(1つに)

- 1 . 100m 未満 2 . 100m ~ 500m 未満 3 . 500m ~ 1km 未満 4 . 1km ~ 2km 未満
5 . 2km ~ 5km 未満 6 . 5km 以上 7 . わからない

問 34 あなたは、海に行く交通手段は何ですか。(1つに)

- 1 . 徒歩 2 . 自転車 3 . 路線バス
4 . 自家用車 5 . 鉄道 6 . その他()

問 35 現在住んでいる所から海辺に行くのにどのくらいの時間を要しますか。(1つに)

- 1 . 10分未満 2 . 10分以上 ~ 30分未満 3 . 30分以上 ~ 1時間未満
4 . 1時間以上 ~ 2時間未満 5 . 2時間以上 6 . 分からない

7 その他

問 36 そのほかに、沿岸域管理に関して、ご意見などがございましたらご自由にお書きください。

以上で、調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。